



伊東・吉田より望む富士山／三井恵美子・画



伊東西

会長 村上恵宏 副会長 稲葉雅之
幹事 三井勇人

例会場 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ポウル2F
例会日 毎週(金曜日) TEL 0557-37-1512
事務所 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ポウル内
TEL・FAX 0557-37-0036
ホームページ <http://itowest.rcy.jp>

出席報告

	会員数	出席規定 該当者	出席者	欠席者	M. U	出席率
本日	49	47	41	4		89.36%

ROTARY OPENS OPPORTUNITIES ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年度 R.I. 会長 ホルガー・クナーク
第2620地区ガバナー 志田 洪 顯

2021.4.16 第2016回例会 No.2016

会長挨拶

皆様こんにちは、プロゴルファーの松山英樹がマスターズで優勝しました。解説者の中島も涙でした。本当に良かったです。ところで「セレンディピティ」ってわかりますか？聞いたことがあるかたもいらっしやると思いますが“偶然に幸運をつかみ取る力”を意味するようです。セレンディピティとは誰でもができる訳ではなく、意識することでできるかも？(今回の松山は偶然でなく必然?) 単なる「幸運」と思われがちですが、心の準備をしておくことで起こりやすくする「ちょっとした心がけ」です……。



- とにかく顔を出す……新しい出会い。
- 適切な場所に身を置く……チャンスが起こりやすい。
- 「だけど……」でなく「それで……」に……挑戦心を。
- 必要なのは一つの能力でなく……
- ・新しい環境に飛び込む「行動力」
- ・何かを見つける「観察力・発見力」
- ・新しい何かを思い浮かべる「発想力」
- ・浮かんだ未知のものを取り込める「変化を受け入れる力」等

「チャンスは、準備している人の元に訪れる」「常にアンテナを張っていてチャンスをつかむ」。最近、挨拶の最後に定番のように早く今まで通りの通常例会ができるのを楽しみに……「今は、変化に対応しましょう。」と言っていますが、WITH コロナ共存となれば、今までと同じ例会場で一緒に食事が出るようになって、全く同じようにとはいかず、マスク、消毒、仕切り版、食事の時には黙ってというように、オンラインも併用し、変化に対応しチャレンジしていくことで「幸運」をつかみ取りたいですね。

本日の欠席者

沼田竹広君 東端克博君 稲木孝彦君 小川久君

幹事報告

○暖香園の例会場で、第1、第3週に、14:00から、伊東市高齢者の体操教室がありますので、すみやかに例会場から出て下さい。

ゲスト

日本政策金融公庫 沼津支店長 飯澤貴志様
融資課長 竹山裕介様

ビジター

清水俊一君 (東京北)

委員会報告

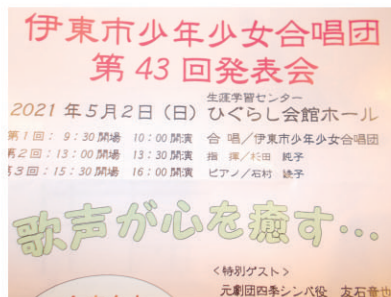
○社会奉仕委員会 鈴木喜代志君
伊東市少年少女合唱団第43回発表会
5月2日にひぐらし会館ホールで行われます。

四つのテスト
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

第1回～第3回
10:00～16:00
特別ゲスト
元劇団四季
シンバ役
友石竜也さん



スマイルボックス

- 石井 幸弘君 野村さん叙勲パーティご苦労様でした。拙い司会で皆様をハラハラドキドキさせてしまいました。
- 杉本 興一君 先日の野村様の祝う会に出席頂きありがとうございました。とりあえず無事終了となりました。今のところ!!
- 飯島崇宏君・田邊喜義君・北岡貴人君 野村さん叙勲のパーティ盛大に行われ、おめでとうございました。
- 上村 昌延君 野村さんご利用ありがとうございました。
- 野村 玲三君 祝賀会いろいろありがとうございました。後1週間何も起きないこと願っております。ありがとうございました。
- 鈴木喜代志君 久しぶりの例会場です。やっぱりリアルな会場の方が良いですねー。
- 村上 恵宏君 プロゴルファー松山秀樹が男子初メジャー制覇を「マスターズ」で成し遂げ解説者達も涙し、私も感動しました。
- 清水 俊一君 昨年11月より5ヶ月の冬期間、伊東生活を楽しまました。今月末長野へ戻ります。又参ります。一日も早いコロナのリカバリーを望みます。
- 市川 正樹君 元会員だった堀崎龍夫さんが亡くなられました。会長の時に台湾大安RCとの富士登山を思い出します。御冥福をお祈りいたします。

卓話 担当 松屋永久君

日本政策金融公庫沼津支店

支店長 飯澤貴志氏

融資第二課長 竹山裕介氏

お二人から新型コロナウイルス感染症関連の融資状況、取り組みなどのお話をいただきました。日本公庫 国民生活事業は地域の皆さま、小規模事業者の皆さまをサポートしております。新型コロナウイルス感染症関連の融資は、昨年3月時点から本年度2月末時点で約17倍の約78万件、約13兆円を決定しています。静岡県内では約1万5千件、約1600億円、東部沼津エリアにおいては、通年約20



00件のところ約8000件まで急増しており、伊豆地区では約1割のご利用をいただいております。このようなお申し込みの急増に対応するため、相談体制の強化や、お客さま及び職員の感染防止の徹底、定期人事異動の締結・OBの採用など、さまざまな取り組みをおこなっております。相談体制の強化及び感染拡大防止への取組みの中で、融資審査時における面談など対面でのやり取りを可能な限り省略する等により、迅速な融資手続き及び新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組んでいます。郵送による申込み、HPからのインターネット申込みを推奨し来店申込みを抑制などに取り組んでいます。また、民間金融機関との連携を重点取組事項と位置づけ、協調融資商品の創設、活性化や新型コロナウイルス感染症への対応においても、連携関係のもと、同感染症により影響を受けた中小企業・小規模事業者の資金繰り支援を実施しております。その他、教育資金のご融資(国の教育ローン)にも取り組んでおり、年間約12万件のご利用をいただいております。新型コロナウイルス感染症による影響を受けて、規定期間の中で世帯収入または世帯所得が減少している方に世帯年収(所得)上限額の緩和、返済期間の延長などの特例措置を行い、ご案内をしております。新型コロナウイルス感染症を乗り越えるための、皆さまのお力になれるよう、さまざまなサポートを行っていきたくと思います。新型コロナウイルス感染症関連の融資、教育資金のご融資に関して、お近くの窓口で詳しい内容をお聞きになられたい方は伊東商工会議所 伊東市銀座元町6番11号 電話 0557-37-2500。または、地域民間金融機関にお問い合わせください。

(担当 牧野隆広)

プログラム予定 理事会で決定され次第お知らせします。